

保冷・安置の仕方



ペット訪問火葬
思恋

TEL 0120-518-292

保冷・安置の仕方

1

準備していただくもの

1. ペットちゃんが入る大きさの箱
2. ペットシート、ガーゼ、タオル(吸水性の高いもの)
3. ビニール(水分が浸透しないもの)
4. ドライアイス、保冷剤、氷
5. お線香、お花、お供え物



段ボールなどの丈夫な箱の底にビニール、ペットシートを敷きます。

姿勢を整えてあげる

ご遺体が硬くなってしまいう前に姿勢を整えてあげて下さい。硬くなり始めてしまうと前後の脚がつっぱってしまい棺に収まらくなってしまいう可能性があります。



棺となる箱に収まるように前後の脚をそれぞれ胸の内側へ丸めるようにして優しく折り曲げてあげて下さい。既に硬くなってしまっている場合は無理に曲げようとせずに出来る範囲で整えてあげて下さい。

保冷・安置の仕方

身だしなみを整えてあげる

姿勢を整えてあげたら次は体を綺麗に拭いてあげたり、毛並みを整えてあげてください。



ブラシで毛並み・尻尾を整えまぶたや口を閉じ全体を湿らせたガーゼやタオルなどで拭いてあげます。目元や口元も綺麗にしてあげてください。

保冷・安置の仕方

傷むのを遅らせてあげる

ご遺体が傷んでしまうのを遅らせるために保冷はしっかりとしてあげてください。



ドライアイスや保冷剤などをご遺体の周りに置いてください。この時ご遺体が濡れてしまわないようにビニール袋に入れその上からタオルなどで包んだもので冷やしてあげてください。

頭の後ろ、お腹、背中に置くことで効率的に保冷することができます。

感謝の思いを伝えてあげる

楽しかったことや一緒に出かけた場所、色々なことを思い出し偲んであげてください。



ご遺体を箱などに納め、身だしなみを整えたら保冷剤と一緒に生前遊んでいたおもちゃや好きなおやつなども傍に置いてあげましょう。ご家族様が納得、満足できるまで充分にお別れをすることをおすすめします。

ペットちゃんの葬儀には決まった形式はありません。ご家族様の思いを伝えることが一番の供養だと思います。